2025（令和7）年度　（公財）日教弘 教育研究助成事業
弘済会大阪支部 教育実践研究論文 募集要項

教育実践研究論文は、教育関係者が使命感をもって、日々行っている教育実践の優れた結果の報告の場として、教育実践研究論文の募集を行う事業です。優れた教育実践研究論文の募集・表彰・発表を通じて、学校教育の向上発展に寄与することを目的とします。2025（令和 7）年度は下記要項のとおり実施します。

１．主　催　　公益財団法人 日本教育公務員弘済会　大阪支部

２．募集要件

⑴募集要件

・ 未発表の論文であること。
　公的機関、研究会、市販の図書・教育誌等にすでに発表したもの及び他団体に応募（推薦含む）済みのものは対象外とします。（当会提出後に発表・応募等したものも対象外）
　※レポート等であっても内容が類似したものは不可とします。
　　ただし、新たな内容に主軸を置いているものであれば応募可とします。（内容に差異がないもの、前段である研究・活動に紙幅を割いて新たな内容を数行追加しただけのもの等は対象外）。
・ 本事業に応募後、推薦を受けて他団体に応募した場合も入賞の有無を問わず対象外となります。すみやかに支部あてにご連絡ください。
・ 弘済会大阪支部の論文募集において過去 2 年以内（2023～2024 年度）に受賞していないこと（奨励賞は除く）。（学校部門・個人部門を問わず応募できません）
・ 要旨、論文の様式に不備がないこと。
・ 応募は 1 校（学校・個人）1 編とします。
　※ 同部門で 2 年連続の応募はできません。また、前年と同じ研究内容で部門を変えて応募することはできません。

⑵　募集対象

論文は①学校部門（団体を含む）　と②個人部門（研究グループを含む）の２部門とする。

① 学校部門：大阪府内の国・公・私立の認定こども園（保育の実践は除く）・幼・小・中・高・支援・高専等の各学校及び教育機関等、並びにそこに勤務する教育関係者で組織する教育研究団体
　※ 学校で応募する場合は校長が、他の教育機関・グループ等から応募する場合は機関の所属長・代表者が応募者となります。校部門は校長が応募者となります。

②個人部門：上記の学校や教育機関等に勤務する教育関係者個人・研究グループ等
　※ 教育関係者とは大阪府各市町村等に設置された国･公･私立の学校､その他の教育機関に勤務する教職員及びこれに準ずる者とします。

※ グループの応募者はグループの代表者に限り、所属学校をグループ名に換えて応募することも可能。

(3) 募集期間 2025（令和7）年6月2日（月）～ 9月5日（金） 正午まで

(5) スケジュール

2025年	6月2日（月）	応募申請受付開始（フォーム）
	9月5日（金）正午	応募締切
	9月中旬～11月中旬	教育実践研究論文審査委員による選考委員会を複数回実施し選考を行います。
	11月28日（金）	結果を公表します。
2026年	1月中旬	表彰式を行い、助成金を交付します。
	2月	論文集「教育研究集録」を発行し配付します。

(6) 助成内容

最優秀賞	1編	20万円
優 秀 賞	3編程度	10万円
入　　選	10編程度	5万円
奨 励 賞（上記外）		図書カード（5千円）

※ 最優秀賞･優秀賞･入選の該当数は､選考結果により変わることがあります。

※ 応募要件を満たしていない場合、受賞の対象外となります。（受賞後に発覚した場合も賞の取消及び助成金の返金を求めることがあります）

３．応募方法

(1) 研究主題

論文の主題は、「学校現場の実態を踏まえ、明日の教育を考える」という立場から、応募者が具体的に研究主題を設定し、実践の様子、子どもの変容などがよくわかる内容で論文にまとめる。

(2) 様式及び記載事項

【様式】（遵守してください）

Wordで作成（ホームページより「論文様式」（Wordデータ）をダウンロード）

- 24字×43行×2段組×A4判4ページ横書き（3ページ以下は審査対象外とします）
- フォントサイズ10.5・MS明朝体とする

① ≪研究主題・応募者情報記載欄≫（最初の6行を厳守）

- 原稿の1ページ目の1～6行目（段組左右・2段分）に記入する。
- 記載事項は「研究主題、副題、応募者の所属学校、役職、名前」とする。

※ 学校名は「〇〇市立」「〇〇町立」等から正確に記入してください。

※ 学校部門の場合は、「学校部門」と記入し、学校名または教育研究団体名、学校長名または代表者名を記入。

※ 学校部門の応募者は校長に限ります。他に校長以外の担当者（執筆責任者・執筆担当者 等）がいる場合は、論文の文末に記載することができます。
（例　執筆責任者　教諭　〇〇　〇〇）

※ グループの応募者はグループの代表者に限り、所属学校をグループ名に換えて応募することも可能です。

② ≪本文≫

- 2 段組、横書きで記入する。（行間隔や文字間隔、フォントを変更しない）
- 1 ページ目 7 行目（左段）～4 ページ目 43 行目（右段）の中に本文及び図表・写真等の資料を収める
- 小見出しや文章の書き出しの前は、必ず全角 1 マス空ける。
- 文字は常用漢字、現代かなづかいを使用する。

※ フォントの大きさを上記以外にすると、設定が正しくても、字数・行数が様式と異なって表示されることがあります。

※ 上記と異なる様式・不備がある状態で応募した場合、選考の対象外となることがあります。ホームページで「様式例」を必ず確認してください。

※ 論文に記載する名前・所属学校・役職・研究主題等は、応募フォームの記載内容と不一致がないようにしてください。

③ 図表・写真等の資料の留意事項

- 掲載する図表・写真等の資料は、最大A4 判 1 ページ程度以内の分量に収め、本文の中に貼り付け、印刷した時に見にくくならないように配慮してください。印刷して**内容の分からないような資料は使用しない**でください。
- 容量の大きな写真は印刷してきれいに見える範囲で圧縮または縮小し、論文のデータサイズが大きくなり過ぎないようにしてください。
- あくまで補足資料であるため、論文の内容は本文に記入してください。

※ 詳しくはホームページ掲載の「様式例」を参照。

(3) 提出書類等

・ホームページより「論文様式」（Word データ）をダウンロードしてください。

・「教育実践研究論文応募フォーム」に必要事項を記入の上、応募論文の Word データを添付し、送信してください。

〈フォームへのアクセス方法〉

方法① ホームページ上で「応募は〔**こちら**〕」をクリックします。

方法②下記のアドレスからまたは右の二次元コードから入ってください。

申請フォームアドレス：https://form.run/@ronbun2025

(4) 応募期間 2025（令和 7）年 6 月 2 日（月）～9 月 5 日（金）正午まで

＜フォーム以外の申請は受け付けません＞

※申請書が本支部に届くと、受付完了メールが返信されますので、ご確認ください。
（受付完了メールが届かない場合は、弘済会大阪支部までご連絡ください。）

(5)　その他

①同じ団体・個人が複数の論文を応募することはできません。

②他の論文や、インターネットホームページ等にある図表や写真、文章を引用する場合には、あらかじめ応募者で版権所有者・団体の引用許可を取ってください。

③児童・生徒・保護者等の写真を論文に掲載する場合は、必ず事前に許可を取ってください。

4. 選考方法と結果発表

(1) 学識経験者・教育関係者等で構成する審査委員会で審査を行い、支部長が決定します。

(2) 選考結果は、11 月 28 日（金）にホームページの「公開情報」（選考結果）に公開します。

※ 受賞の理由等、選考に関わる問い合わせには回答しません。

5. 選考の観点

(1)　選考の観点 1

①　現代の教育課題を適切に取り上げているか

②　教育課程上適切に位置づけられ、授業の改善に資するものとなっているか

③　子どもの主体的な変容・発達の姿が見られるか

④　理論と実践が一体となった研究であるか

⑤　その研究内容は価値が高く、他の学校でも活用できるか

⑥　論旨や意見は明確であるか

⑦　論文の展開や文章の構成は筋道立っているか

(2)　選考の観点 2

①　募集要項に記載される規定等が順守されているか。

②　研究テーマが具体的で、記述が平明であるか。

③　論旨が明解で研究手法が適切かつ順次性があるか。

④　実践に裏付けられているか。

⑤　表現が分かりやすく納得できるか。

⑥　創意工夫がなされ、魅力的であるか。

⑦　人権尊重の視点が踏まえられているか。

6. 表彰および公開

・ 最優秀賞･優秀賞･入選については､表彰式を行い贈呈します。（1 月実施予定）

・ 論文集「教育研究集録」を刊行し、教育の振興に役立てます。最優秀賞・優秀賞・入選の該当論文については全文を掲載するので、誤字・脱字等がないよう注意してください。（応募後は原則として修正することができません。）奨励賞該当論文については「論文の研究主題・副題、応募者の名前・勤務校」のみを掲載します。また、これらはホームページにも掲載します。

7. その他

・ 提出された応募関係書類の返却はしません。

・ 虚偽記載、他論文の不正使用、応募要件を満たしていない場合は、当該応募を無効とすると

ともに、受賞後に明らかになったときは助成金の返還を求めます。

- 選考結果の詳細情報および採否理由についての問い合わせには回答しません。応募関係の書類や様式等は、弘済会大阪支部ホームページからダウンロードできます。
- 応募の際、住所・氏名・生年月日・電話番号等をお聞きします。
- お聞きした個人情報は、本事業に関わる目的にのみ使用し、他の目的には使用いたしません。

8. 日教弘「教育賞」への推薦

応募作品の中から、審査委員会の審査を経て、公益財団法人日本教育公務員弘済会の主催する「教育賞」への応募論文として推薦します（3 編）。

推薦を受けた方は、「要旨（内容を A4 1 ページにまとめたもの）」と「応募者調査書」を提出していただきます。

〇日教弘教育賞・賞金額は以下の通りです。

(1)　最優秀賞 2 篇

学校･研究団体（50 万円）または個人･研究グループ　（30 万円）

(2)　優秀賞 6 篇

学校･研究団体（40 万円）または個人･研究グループ（20 万円）

(3)　優良賞 8 篇

学校･研究団体（30 万円）または個人･研究グループ（15 万円）

(4)　奨励賞（上記外論文）

学校･研究団体（10 万円）または個人･研究グループ（5 万円）

※ 最優秀賞･優秀賞･優良賞の該当数は､選考結果により変わることがあります。

※ 大阪支部の助成と日弘教教育賞と重複して受賞することがあります。

※ 日教弘教育賞は過去 5 年以内（2020 年度～2024 年度）の受賞校、受賞者は、学校部門・個人部門を問わず「教育賞」への推薦対象外です（奨励賞も含む）。なお、研究グループは「個人部門」として扱います。

※ 最優秀賞・優秀賞・優良賞の該当者については、東京で表彰式を行い贈呈します。なお、表彰式に出席しない奨励賞該当者については、大阪支部から贈呈します。詳しい日程等については、該当者に別途案内します。

※ 日教弘教育賞研究集録を刊行し、教育の振興に役立てます。最優秀賞・優秀賞・優良賞の該当論文については全文を掲載し、奨励賞該当論文については「論文の研究主題・執筆者の名前・勤務校」を掲載します。また、ホームページにも掲載します。

9. 問い合わせ先

〒542-0062
大阪市中央区上本町西５－３－５　上六Ｆビル11 階
公益財団法人 日本教育公務員弘済会　大阪支部 「教育実践研究論文」係
（担当　高橋 年治）
TEL　06-6768-0631
お問い合わせフォーム　https://form.run/@otoiawase-kousaikai/
E-mail　t.takahashi@kyoukou.or.jp